

平成 20 年 12 月 22 日  
電源開発株式会社

## 米国東部 3 ガス火力発電所の権益取得について

～J パワー 米国で 5～7 件目の IPP 事業～

J パワー（電源開発株式会社、社長：中垣喜彦<sup>なかがきよしひこ</sup>）は、米国ジョン・ハンコック生命保険会社（John Hancock Life Insurance Company、以下「ハンコック社」）との合弁会社を通じて、米国ニューヨーク州及びバージニア州に所在する 3 ガス火力発電所権益を取得しました。

J パワーとハンコック社が各々 50% の権益を持つ合弁会社 J-POWER USA Generation, L.P.（以下「USA ジェネレーション社」）は、12 月 19 日、ニューヨーク州ロングアイランドにあるピンローン発電所（Pinelawn Power：出力約 8 万 kW、ガスコンバインドサイクル）、同エクウス発電所（Equus Power：出力約 5 万 kW、ガスシンプルサイクル）の各 100% 権益、及びバージニア州フルヴァナ郡にあるフルヴァナ発電所（Fluvanna Power：出力約 89 万 kW、ガスコンバインドサイクル）の 30% 権益を、Harbinger Independent Power Fund II 及び少数持分オーナーから取得しました。

J パワーは、3 発電所が（1）売電契約により一定期間安定的な収益が見込めること、（2）発電所が電力需要地に近く、安定的に運転されていること、（3）J パワーが発電所の事業会社の経営を主導する経験が今後の米国 IPP 事業展開に資すること、等から本件へ参画することとしました。今回の権益取得は、J パワーとして 5～7 件目の北米事業投資となります。

また、本件により J パワーが出資する海外 IPP 事業は、6 カ国・地域で運転中 21 件となります。

以 上

<米国での事業展開>	平成 17 年 1 月 米国での IPP 事業推進のため現地法人を設立
	平成 18 年 5 月 テナスカ・フロンティア発電所の一部権益取得 (J パワー初の米国 IPP)
	平成 19 年 1 月 エルウッド発電所の一部権益取得 (2 件目)
	平成 19 年 5 月 ジョン・ハンコック社との合弁で USA ジェネレーション社を設立
	平成 19 年 9 月 USA ジェネレーション社がグリーン・カントリー発電所の 100% 権益取得 (3 件目)
	平成 20 年 5 月 J パワー単独でバーチウッド発電所の一部権益取得 (4 件目)

<添付資料>

1. 取得した 3 発電所の概要
2. J パワーの海外 IPP プロジェクト一覧



パインローン発電所



エクウス発電所



フルヴァナ発電所